

日本共産党の3議席で くらしを守る市政に



がんばる日本共産党鈴鹿市議団

4年前の 市議選での公約実現



●長年の市民の願いだった中学校給食が、いよいよ5月にスタートします。

●子ども医療費無料化も、12年より小学校卒業までになりました。

●土地開発公社保有の遊休地の解消、8・7ha売却、借入金を45億円へらしました。

●15年度国保税の15%値上げ案を撤回させました。

●住宅リフォーム助成、12、13年度に実施、ふたたび今年も助成が行われます。

●特権的な市長退職金を、15%引き下げさせました。

市民の声を市政に届け、市民の目線で市政をチェックしてきた2名の日本共産党市議団。3議席になれば、さらに皆さんのお役にたつことができます。

3議席に 前進すればこう変わります

◎正式「会派」として議会運営委員会メンバーに

◎4常任委員会のうち3委員会に参加

◎一般質問の時間5倍に¹、市長への代表質問も

◎議案提案権もち、独自に条例や意見書の提案

かつて3議席あった時期に
実現できたこと
(95～99年)

◎「Cバス」スタート

◎「知る権利」明記の「情報公開
条例」制定

◎工事入札改革で「談合」なくす

◎公費での飲み食いの廃止

◎プラスチックごみの毎週収集

◎「公設民営」で学童保育広げる

◎上水道への長良川導水計画ス
トップ

◎ギャンブル場「場外舟券、馬券
売場」計画を撤回させる

・・・など。

国会では・・・

選挙で躍進した国会議

員団（衆議院21人、参議院11人）、全常任委員会に委員配置、さつそく議案提案権を行使し、「ブラック企業規制法案」「政党助成金廃止法案」「企業・団体献金全面禁止法案」を提案し、国会論戦をリードしています。

市民の声でうごく市政・市議会に 皆さんとともにがんばります

日本共産党

Japanese Communist Party

福祉・くらし



- ◎国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料を引き下げます。
- ◎子ども医療費無料化を中学校卒業まで引き上げ、窓口無料にします。
- ◎介護サービス切り下げ許さず、市独自の措置を行い高齢者の「介護を受ける権利」を守ります。
- ◎保育所・学童保育所への予算ふやし、働く父母を応援します。

教育・文化



- ◎全教室にエアコン設置、古いトイレの改修など、教育環境をよくします。
- ◎学力テスト競争の押しつけをやめて、先生をふやし30人以下学級をすすめます。
- ◎就学援助を拡大、学用品やクラブ費を公費にし、教育費の父母負担をへらします。
- ◎市の東西南北に図書館分館の設置、学校図書館には司書を配置します。
- ◎公民館など公共施設の男女別トイレ、バリアフリー化をすすめます。

安全で便利、 活気あるまちづくり



- ◎オンデマンドバス（予約式小型バス）を全市に走らせます。
- ◎通学路や主要道路に歩道の設置・拡幅、自転車通行帯の整備をすすめます。
- ◎住宅リフォーム助成を継続・拡大します。
- ◎防災ラジオを海岸部の世帯に配布、津波避難タワーなどの災害対策を強化します。
- ◎道路・水路・農道・用水路などの工事費の地元負担をなくします。
- ◎空き家の管理・活用、地域での「宅老所」づくりなどを応援します。
- ◎耕作放棄地、獣害、農業後継者づくり・新規就農などの対策をすすめます。

安倍内閣の
「戦争立法」に反対、
憲法9条をまもります



原発再稼働、
消費税10%増税
ゆるしません

政治をゆがめる企
業団体献金・政党
助成金なくします